

定期巡回・随時対応型 訪問介護看護サービス説明会

◆令和2年2月19日（水） 13:30～

◆自己紹介

小田 章弘 <介護福祉士>

甲州定期巡回・随時対応型訪問介護看護ステーション所長
甲州訪問介護ステーション所長
計画作成責任者・サービス提供責任者

川崎 淳 <介護福祉士>

甲州定期巡回・随時対応型訪問介護看護ステーション
甲州訪問介護ステーション
副主任・サービス提供責任者

宿澤 ゆかり <看護師>

甲州定期巡回・随時対応型訪問介護看護ステーション
甲州訪問看護ステーション
副課長・緩和ケア認定看護師

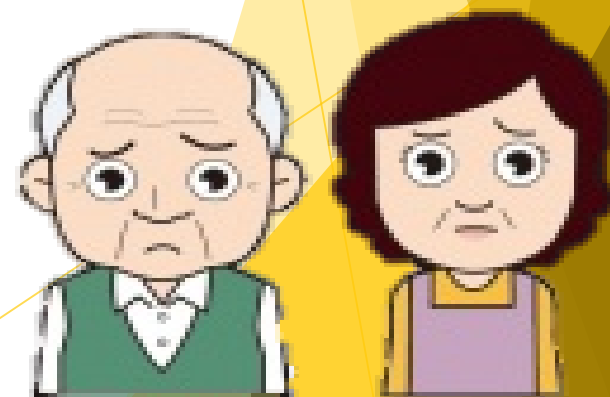
◇ケアマネジャーアンケートより <R1.7月実施>

- 毎日訪問してもらえることで利用者の安心度が高い
- 一人暮らしの方…このサービスがなければ施設入所していた
- 一人暮らしの方のニーズに応じることができる！
- がん末期の方や老老世帯にも有効
- 訪問介護サービスに比べて柔軟な対応（融通が利く）
- 在宅生活を継続するには有効なサービス
- 生活全般に支援してもらえた
- 利用者情報をタイムリーに得ることができる



◇ケアマネジャーアンケートより <R1.7月実施>

- 対象者がいなかった
- 訪問介護との違いがよくわからない
- 家族が施設や入院を選択するケースが多い
- 他のサービス（通所等）を優先し、料金の折り合いがつかなかった
- 通所サービスの併用（通所利用減算があるが…）で通所の利用回数が限られてしまうこともある
- 空きがない



◆ 本日の内容

* サービスの概要と事業所の特徴

* サービス提供状況と内容

* 事例紹介

◇サービスの概要◇

重度者を始めとした要介護高齢者の在宅生活を支えるため、
日中・夜間を通じて訪問介護と訪問看護を一体的に
またはそれぞれが密接に連携しながら、定期巡回訪問と
随時の対応を行なうサービス



◇甲州定期巡回サービスは？ 安心・安全がモットーです!!

○サービス提供地域：笛吹市内（地域密着サービス）

○対象者：要介護1～5の認定を受けている方

介護・看護一体型サービス事業所

地域提供型のサービス



ヘルパーが1日に複数回、短時間（10～20分程度）で自宅を巡回訪問し、日常生活に必要な援助を提供します。

- 安否確認
- 排泄介助
- 体位交換
- 配膳・下膳
- 服薬介助・確認
- 水分補給
- 移乗・移動介助 など

（訪問の回数や時間は、個々のケアプランによって異なります）

定期巡回サービス



24時間 365日 いつでも通報可能。あらかじめ利用者の心身状況や環境を把握した上で、利用者や家族からの

通報を受け、その内容を基に相談援助やヘルパーの訪問、もしくは看護師等による対応の可否を判断するサービスです。

随時対応サービス

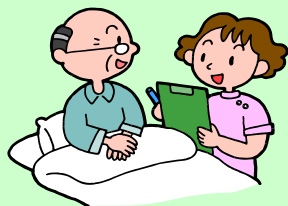
（オペレーションサービス）



利用者からの連絡を受け、訪問の必要に応じてヘルパーが自宅を訪問します。

随時訪問サービス

- 転倒・転落の対応
- 急な排泄介助 など



訪問看護サービス

医師の指示に基づいて看護師等が自宅を訪問し、療養上で必要なサービスを提供します。

（※訪問看護サービスが必要な方が対象）

- 検温、血圧測定、状態観察
- 服薬管理
- 排便コントロール
- 床ずれ（褥瘡）の処置 など

リハビリスタッフ

- 必要に応じて評価やアドバイス

◇ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護と訪問介護の比較

定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	比較項目	訪問介護
○要介護度（1～5）により定額	料金体系	●内容・時間等×回数
○身体介護中心（生活援助は一体的に提供） ○安否確認・服薬確認等の短時間も可能 ○随時対応・訪問（24時間・365日） ○看護師のアセスメント・モニタリング ○リハスタッフの評価・アドバイス	サービス提供内容	●身体介護・生活援助等
○必要に応じて設定	サービス提供時間	●制度上区分された時間
○他の訪問介護・訪問看護サービスの併用不可 ○通所系・短期入所系サービス利用時に減算あり	サービス併用について	●特に制限なし
○随時訪問（介護）は基本単位に含まれる ○随時訪問（看護）は訪問看護ありの場合、 緊急時訪問看護加算（315円/月）あり	緊急時の訪問	●別途加算

※ 料金とサービス併用時の減算については料金表を参照

◇定期巡回サービスの特徴 その1

○1日複数回の定期訪問と継続的アセスメントで
利用者の様々な状況を把握し対応できる

○短時間ケア等、時間に制約されない柔軟なサービス
提供が可能である

○提供時間の長さやタイミングを柔軟に変更しながら
必要なサービスが提供できる

◇定期巡回サービスの特徴 その2

○随時対応を加えた安心のサービス

コール内容を総合的かつ的確に判断し、必要な対応（随時訪問）を行なうことができる

○24時間の対応

発生頻度は少ないながらも確実に存在する深夜帯のニーズに対応できるよう、24時間の対応体制を確保

◇定期巡回サービスの特徴 その3

○多職種協働と情報共有

介護・看護・リハ・担当のケアマネジャー

・利用されているサービス事業所との連携

○継続的なアプローチで信頼関係の構築や

満足度の高いサービス提供を実現

◇定期巡回サービスの特徴 その4

○要介護度に応じた定額制の利用料金

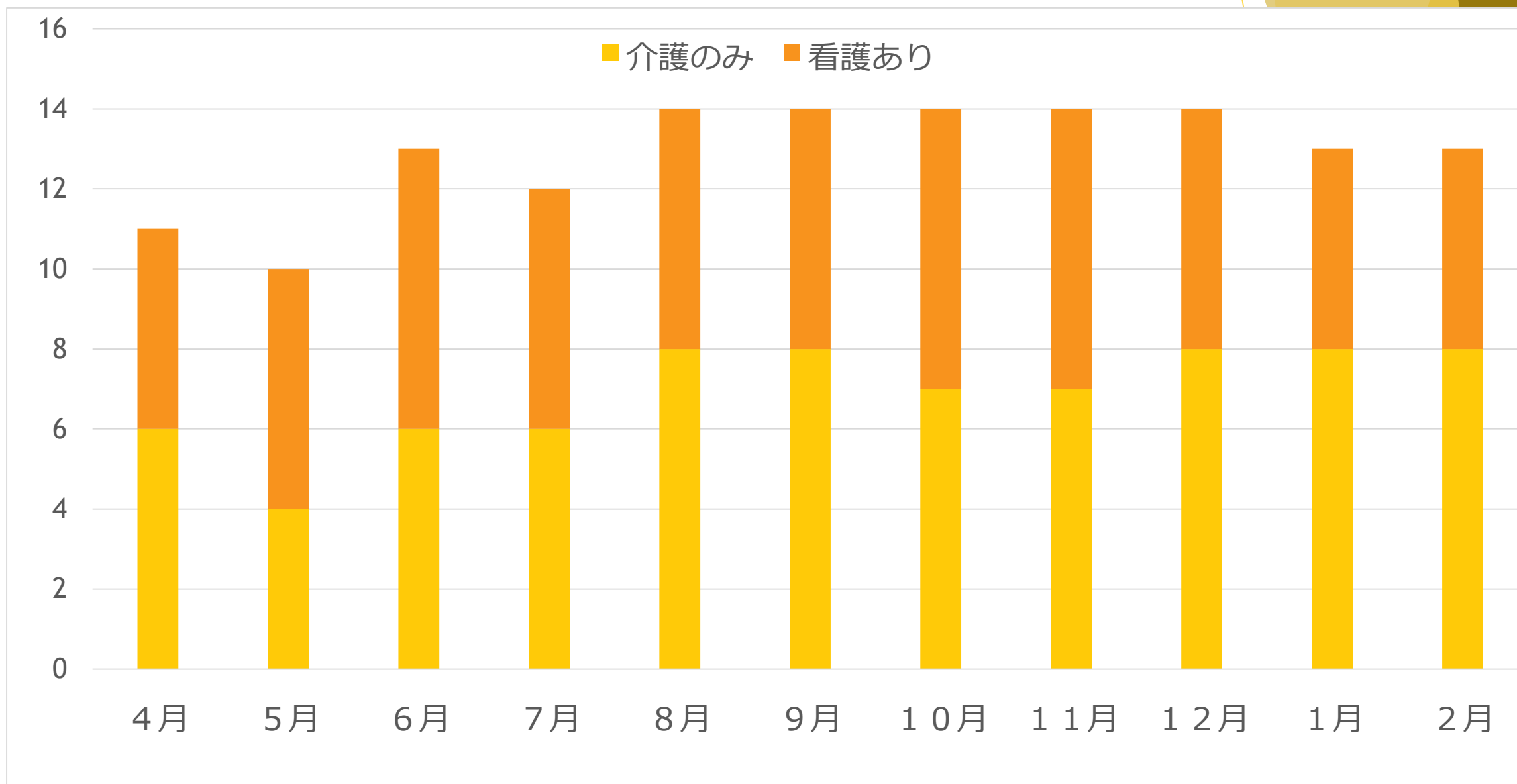
⇒在宅生活を包括的に支えることができるサービス

昨日は眠れ
ましたか？
(´ω`)/



よく
眠れたよ
(*^-^*)

◇サービス提供状況（登録利用者数）



◇甲州定期巡回・随時対応型訪問介護看護の現状

2月現在の要介護度

要介護 1	4 名
要介護 2	3 名
要介護 3	3 名
要介護 4	0 名
要介護 5	3 名

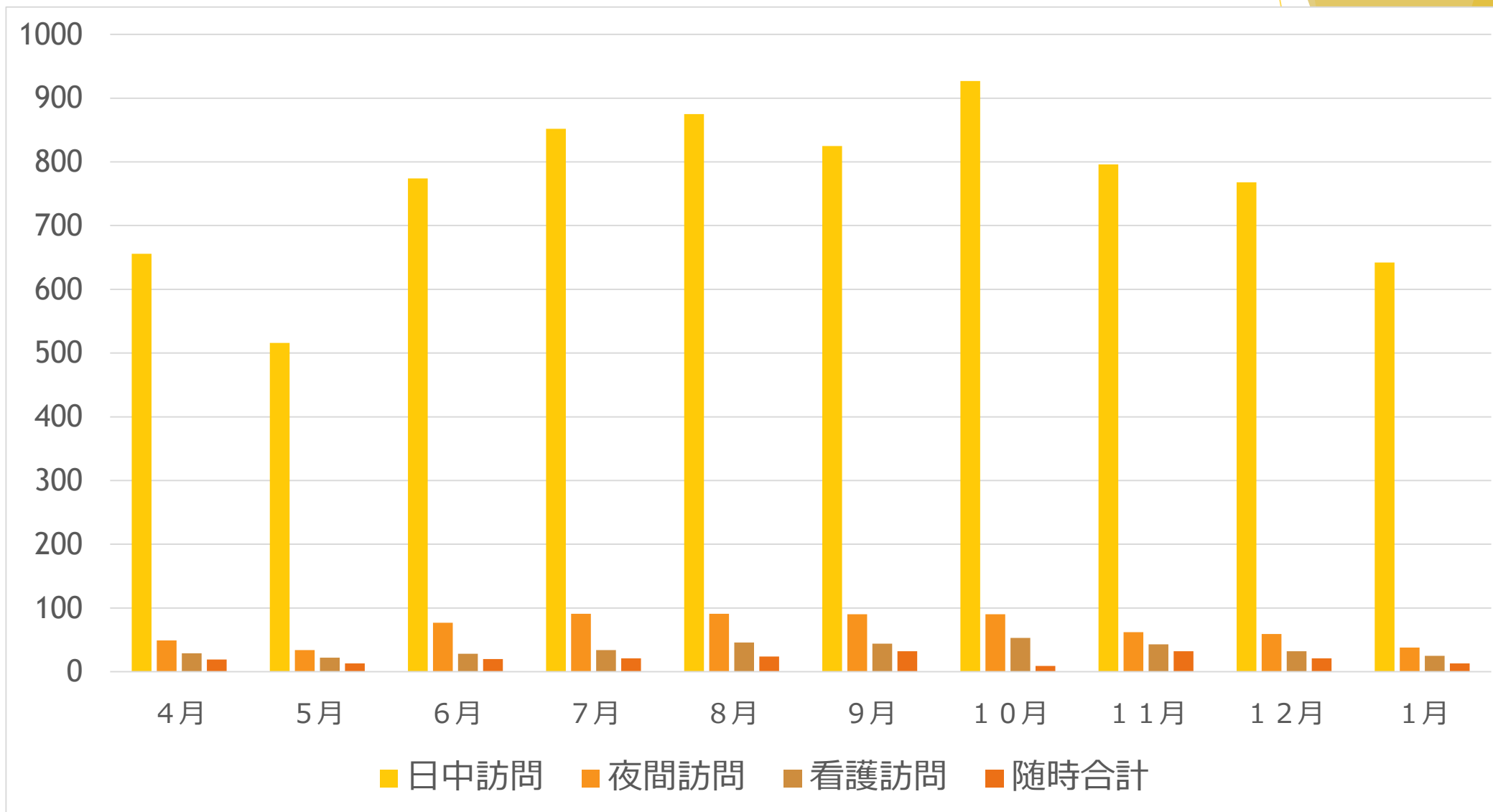
登録利用者数

13 名

平均要介護度

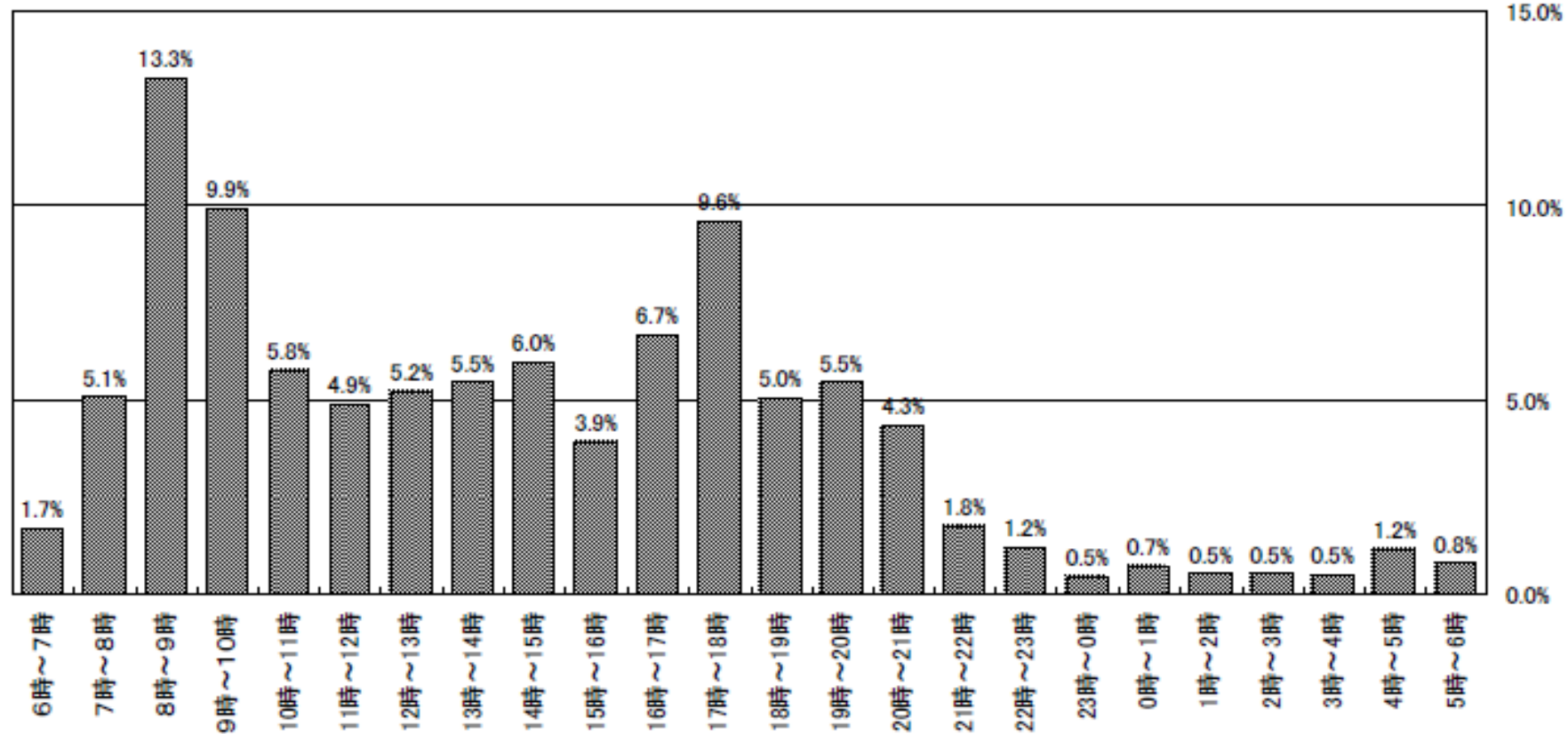
2.6

◇訪問件数



【実態】モデル事業における時間帯別のケア提供実績(H23)

ケア提供時間帯(総訪問数に対する割合)



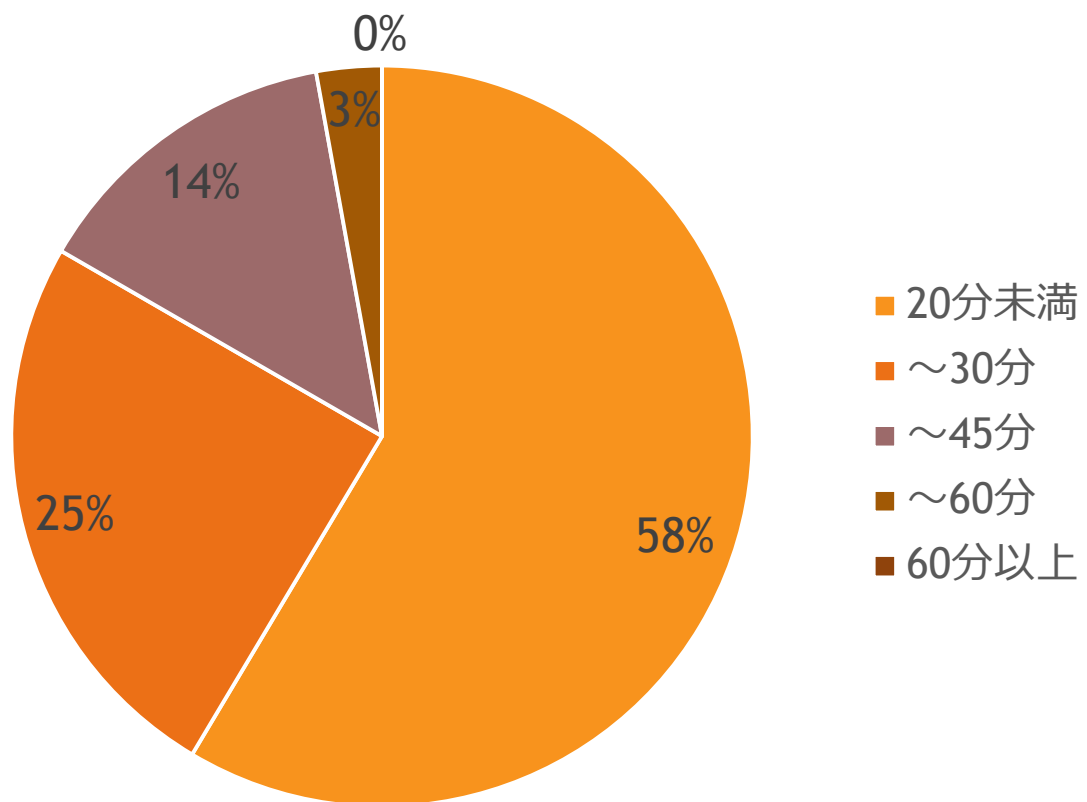
資料) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング「24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問サービスのあり方に関する調査研究事業報告書」

◇随時訪問（実際にあったケース）

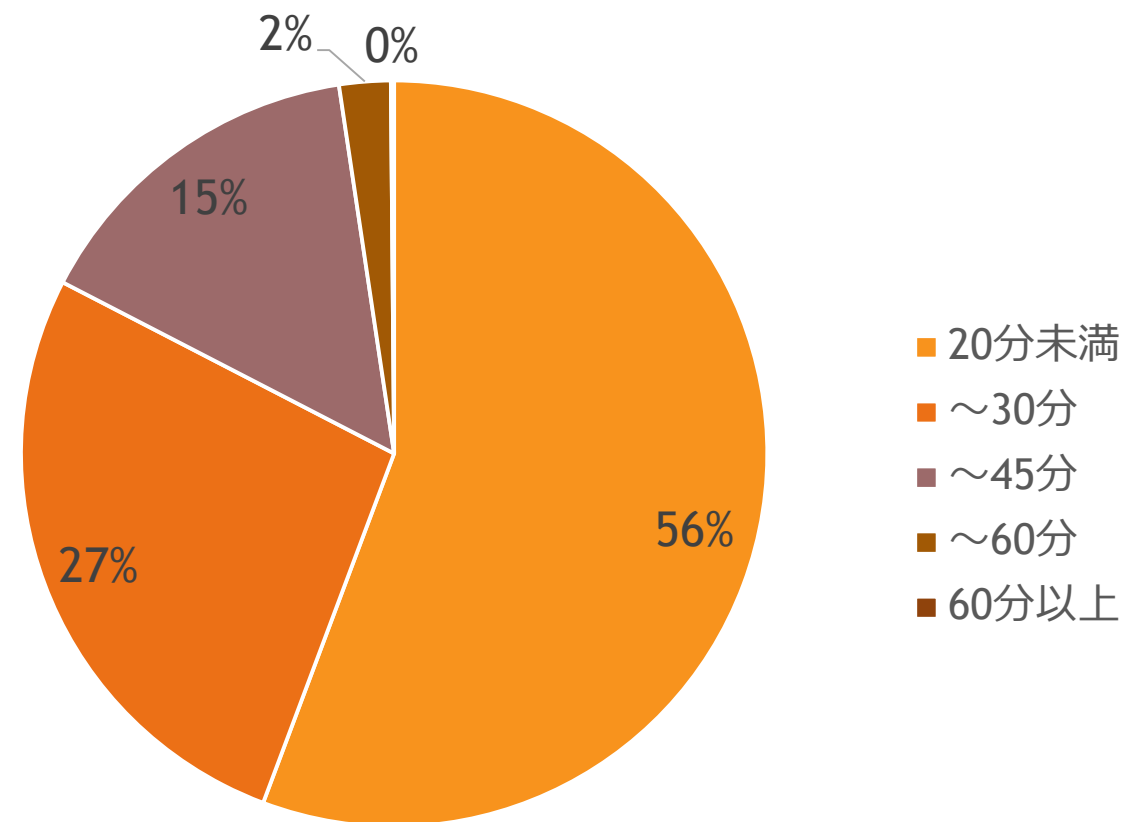
- ・デイ休み時のお昼の食事準備等のために訪問する
- ・転倒してしまい老々世帯であり体を起こすことができず困ってしまった
- ・必要なものがあり買い物をして欲しい
- ・訪問時本人不在のため、安否確認のため時間をずらしての訪問
- ・家族より排便が多量にあり、着替えが大変だからきてほしいと連絡がある

◇訪問時間

1 2月

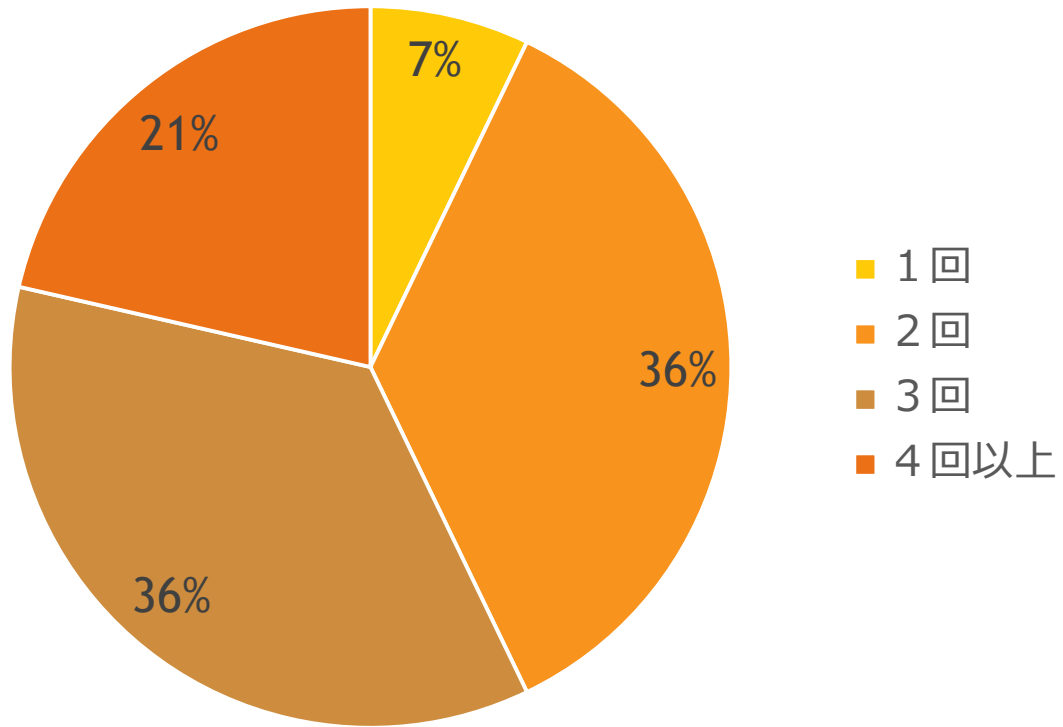


1月

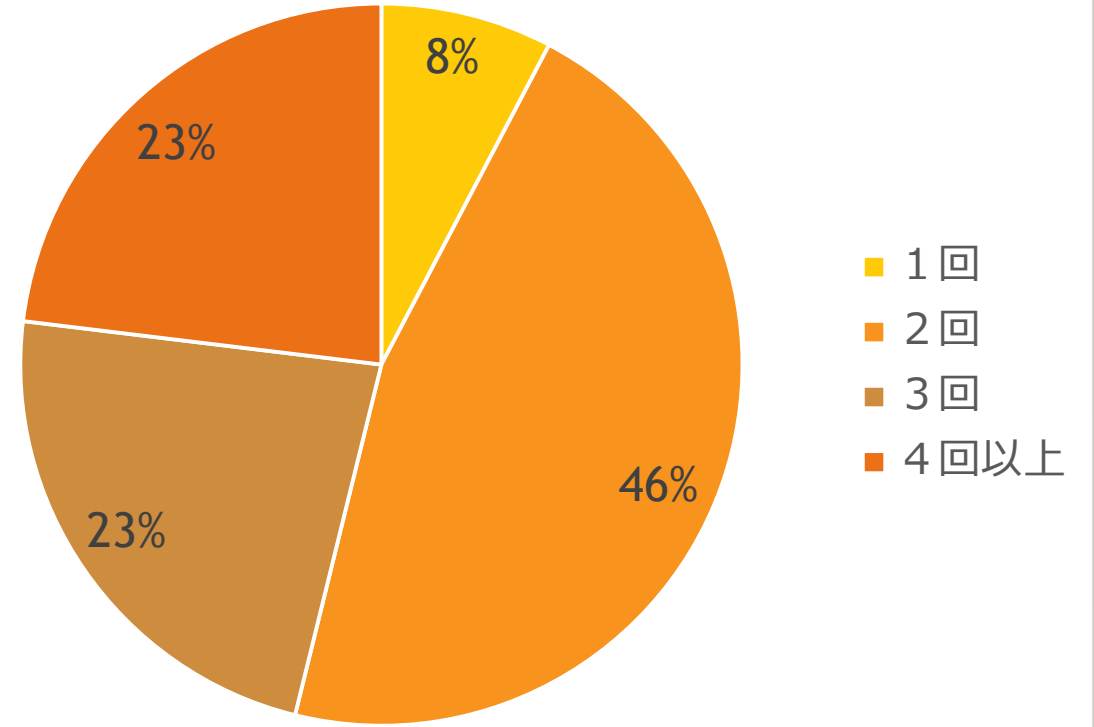


◇訪問回数

1 2月



1月



◇事例紹介その1

～薬に依存的であり、内服がうまくできなかったケース～

93歳 女性 要介護1 一人暮らし

シルバーカー使用し屋外歩行可能。ADLほぼ自立。入浴は通所利用時に実施。

屋外歩行中に転倒し、大腿骨頸部骨折のため入院し退院後の利用。退院後も大きなけがはないが転倒を繰り返している。

記銘力の低下あり、日付の確認、時間の把握は何とかできているも薬の管理は困難であり、重複したり、飲み忘れることがある。

家族状況 息子は県内在住。なかなか様子を見に行けない。週1回程度の来訪。

娘は県外在住。連休等来ることはあるも年に数回。

課題 ①薬の服用がうまくできない（重複や飲み忘れあり）

②掃除 ③買い物 ④調理 ⑤洗濯

⑥高齢で独居、家族は心配している



◆訪問スケジュール・ケア内容◆

	月	火	水	木	金	土	日
7:30～ 〈10～15分〉	内服確認 ゴミ出し	内服確認 デイ荷物確認	内服確認 洗濯干し	内服確認 ゴミ出し	内服確認 デイ荷物確認	内服確認 洗濯干し	
9:00～ 〈30分〉		デイ サービス			デイ サービス		内服確認 掃除
11:30～ 〈5～10分〉	安否確認		安否確認	安否確認		安否確認	安否確認
15:30～	内服セット	デイ サービス	内服セット	内服セット	デイ サービス	内服セット	内服セット
16:00～ 〈10～15分〉							
18:30～	内服セット	内服セット	内服セット	内服セット	内服セット	内服セット	内服セット
	夜間 随時相談・対応（24時間）						

○訪問内容：上記の通り ※その他状況に応じて必要な対応を行ないます（調理の補助・買い物等）

○随時対応・訪問：ご家族や本人からの連絡で対 ※その他必要事項は連絡ノートでご家族とやり取りしていきます

◇現在の生活状況

- ①食事ごとの薬のセットにより重複や飲み忘れなし。
- ②掃除は一緒に実施し出来る事の継続ができています。
- ③買い物は基本的に息子さんが実施。不足の物があつた時購入に行く事がある。
- ④調理は基本的に自分でできるが頼まれたときには対応。
- ⑤洗濯は回す・干す・取り込みをおこなう。
- ⑥薬の確認に加え、家族の希望もあり昼の安否確認。
一人で出かけ不在だった時の確認。
必要時の家族やケアマネへの連絡をしている。

◇事例紹介その2

～家族の不安が強かったが在宅での看取りができたケース～

82歳 男性 要介護2 2019.1月に肝臓癌転移、2019.3月に入院したり、その後退院されたが毎週水曜日抗がん剤治療。（通院）

立ち上がりがやっとになったり、トイレに間に合わなくなったり、お風呂で転んだりするようになった。

奥さんも骨粗しょう症があり積極的な介護が難しいため、2019.12月介護保険申請。

本人は「家がいい」と望んでいる。お風呂が好きだから入りたい。

家族は最期は緩和ケア病棟でと考えていたが、本人が在宅生活を強く望まれたため、在宅診療

・訪問看護（医療保険）・定期巡回（介護のみ）を利用し、自宅へ戻ることとなった。

2019.12.28よりサービス開始。家族が自宅で看ることに対し不安が強く、施設か自宅が悩んでいた。

サービス開始後も自宅で看ることへの不安は続いていた。

サービスを続けていくなかで自宅で看取ることへの決心がつき、一緒に関わっていきながら

2020.1.14 自宅での看取り。

◇今回の看取りのケースを通して

- 当初家族の迷い（病院か自宅か）はあったが、サービスを始めることで家族の考えが自宅へと変わっていき、本人の家に居たいという思いを叶えることができた。
- 入浴したいと言う事については利用開始からすぐの段階ではシャワー浴はできたが1回のみで、清拭対応していた。その後訪問入浴を導入したが入浴は実施できなかった。
- 家族は訪問するたびに感謝の言葉を言ってくれている。訪問中は家族にも声をかけ一緒にできることは行なった。

訪問看護サービス

医師の指示に基づいて

看護師等が自宅を訪問し、

療養上で必要なサービスを提供します



看護の役割

看取りケア

綿密なケアが提供できる

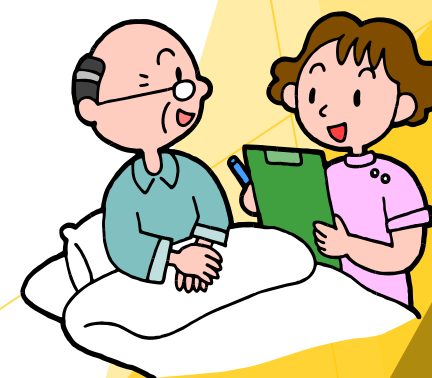
日常的な身体ケア（オムツ交換・食事介助等）を
介護にゆだねることで

看護師は全身状態をさらに詳しく確認できる

⇒利用者の身体ケアや心のケア

そして家族への配慮がより深くなる

状態変化時には連携を図り対応ができる



リハとの連携

当事業所のウリ！！

- ・ 身体機能の評価・環境調整ができる
- ・ ポジショニングや食事姿勢等アドバイス
- ・ 入浴介助時、必要な物品や注意点等の確認により
自宅で安全に入浴できるような環境設定ができる



多職種協働との情報共有

こんなメリットがあります

- ・ その日に情報共有
- ・ すばやい対応が可能です

例えば・・・

◆週間予定表◆

○毎回訪問時：検温（シートへ記入）、移乗・移動の見守り、お湯入れ（加湿のため）
 ○金曜日の訪問時：生協の宅配食材の収納 ○木曜PM：掃除
 ○必要時：トイレ介助（見守り～一部介助）、着替え、環境整備 等

	月	火	水	木	金	土	日
7:00～ 7:20 <20分>	洗顔(蒸しタオル) ・点眼・髭剃り	洗顔(蒸しタオル) ・点眼・髭剃り	洗顔(蒸しタオル) ・点眼・髭剃り	洗顔(蒸しタオル) ・点眼・髭剃り	洗顔(蒸しタオル) ・点眼・髭剃り	洗顔(蒸しタオル) ・点眼・髭剃り	洗顔(蒸しタオル) ・点眼・髭剃り
			リハ 11:05～		看護 10:30～		
11:45～ 12:45 <60分>	清拭・軟膏塗布 食事見守り 口腔ケア 等	食事見守り 口腔ケア 等	清拭・軟膏塗布 食事見守り 口腔ケア 等	清拭・軟膏塗布 食事見守り 口腔ケア 等	清拭・軟膏塗布 食事見守り 口腔ケア 等	清拭・軟膏塗布 食事見守り 口腔ケア 等	清拭・軟膏塗布 食事見守り 口腔ケア 等
		訪問入浴 14:00～	訪問診療 (月二回) 14:00～		リハ 13:20～		
14:30～ 15:00 <30分>	看護 15:45～			掃除 ・寝室 ・Pトイレ			
夜間 随時相談・対応（24時間）							

◆ 緊急時の連絡先

◇ 体調不良時は・・・訪問看護ステーション 262-8011

◇ 転倒時など急を要する場合は・・・甲州定期巡回 263-8000 または 090-9640-1240（24時間）

◆利用者・家族の声◆



- 一人でずっといると誰とも話もしないし退屈。
- 来てくれると助かる。
- 24時間対応のため、何かあった時に相談や連絡して
来てくれるのは心強い、安心できる
- その時の状態で訪問回数も調整できる。
- 毎日行く事で顔なじみとなりまた来てねと言ってくれる
- このサービスがあるから在宅生活が送れる
- 「ありがたい」



ご清聴ありがとうございました
アンケートにご協力ください